

議会報告  
第166号  
2026年春発行

# 日立市議会だより

日立市議会議員 助川 悟



写真で見る注目の  
日立市のNEWS

「3月7日に開催された  
第17回ひたち子ども  
芸術祭」



4月4日～5日で開催された  
「第61回日立さくらまつり」  
での日立さくらメイツ任命式

3月30日に折笠スポーツ広場  
南側の新設区間が供用開始  
となった「中所沢川尻線」



## 3月議会

### 選択と集中による「前期基本計画の総仕上げ予算」

～「行政サービスの質的向上」と「持続可能な財政運営」の両立を図る～

令和8年第1回定例議会は3月4日から24日まで21日間の日程で開催しました。上程された議案は、令和8年度一般・特別会計予算、令和7年度一般会計補正予算、条例関係、人事案件など36件で、各委員会での審議の結果、いずれも原案を可決または承認しました。主な議案、並びに議会の概要は下記のとおりです。

#### ■予算の概要

令和8年度の歳入は、個人市民税が平均所得の増加などにより4億円増、固定資産税も償却資産の増加などにより2億円増を見込んでおり、市税は前年度比5.8億円増の276.1億円としました。また、市債は消防施設整備事業債や運動公園野球場再整備事業債が減になったものの、庁舎安全対策事業や、地域リハビリテーションセンター整備事業等により、4.7億円増の44.4億円を計上しました。

歳入・歳出予算 (金額：百万円)

会計名	本年度	前年度	伸率(%)	
一般会計	77,370	76,130	1.6	
特別会計	国民健康保険	13,301	13,304	0.0
	介護保険	18,632	18,547	0.5
	介護サービス	873	942	△7.4
	戸別合併処理	24	24	0.0
	後期高齢者医療	4,083	3,797	7.5
	水道	6,926	6,803	1.8
	下水道	6,802	7,280	△6.6
小計	50,640	50,697	△0.1	
合計	128,010	126,827	0.9	

#### ■条例改正の主なもの

##### ★日立市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正

市がおこなう乳児等通園支援事業の利用者負担額を定める

##### ★日立市手数料条例等の一部改正

物価高騰による経費の増大に伴い、受益者負担の適正化の観点から、使用料および手数料の見直しをおこなう

##### ★日立市都市公園条例の一部改正

市民運動公園野球場等の再整備に伴い、使用料の額を定める

##### ★日立市国民健康保険条例の一部改正

子ども・子育て支援金制度の施行等に伴い、保険料の賦課額に新たに子ども・子育て支援納付金賦課額を加える

##### ★日立市医療福祉費支給に関する条例の一部改正

重度心身障害者に対する医療福祉費の支給制限の所得算定方法について、特定親族特別控除を控除項目に追加する

##### ★日立市中小企業事業資金融資条例の一部改正

市町村中小企業金融制度要項の改正に伴い、振興金融および自治金融における融資期間を改める

##### ★日立市火災予防条例の一部改正

住宅における火災予防推進のため、市が普及の推進に努める機器等に、感震ブレーカーを加える

##### ★日立市立学校設置条例の一部改正

日立市立宮田小学校、日立市立仲町小学校および日立市立中小路小学校を統合する

#### ■人事案件

★日立市副市長選任の同意 吉成 日出男氏 (再任)

★人権擁護委員の推薦 大友 正徳氏 (再任)

中村 修一氏 (再任)

#### ■請願・陳情

★「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」の採択を求める請願【不採択】

★「日立市ホームページにおける請願・陳情提出者の個人情報公開運用の見直し」に関する陳情【不採択】

**令和8年度一般会計予算の中から —主な事業の概要—**  
 令和8年度における事業を項目に分け、一部抜粋してご紹介します。(【新】=新規事業、【拡】=拡充事業)

●物価高騰対策事業●

■**くらし応援物価高騰対策事業**  
 (2億8,981万円)

市内登録店舗で利用できる「くらし応援商品券」を全市民に配布



■**【拡】高齢者おでかけ支援事業**  
 (5,400万円)

タクシー乗車費助成券を無償で交付(助成額拡充)



■**学校給食費の無償化**(5億9,001万円)

中学校分の給食費無償化(小学校分は国が実施)

■**飲食店物価高騰対策事業**(2,011万円)

市内飲食店に対し「応援給付金」を支給

■**中小企業脱炭素経営支援事業**(3,000万円)

CO<sub>2</sub>排出量削減のための省エネ設備の導入等に対し補助金を交付

など

●大型事業●

■**地域リハビリテーションセンター整備事業**  
 (1億8,351万円)

旧萬春園デイサービスセンター棟を活用し、健康づくりの拠点施設を整備

■**常陸多賀駅周辺地区整備事業**(10億1,722万円)

仮駅舎整備、用地取得、物件移転補償等



■**横断歩道橋改修事業**  
 (3億2,494万円)

日立駅東跨線人道橋撤去、日立駅構内臨時改札口改良工事

など

●共創プロジェクト推進事業●

■**【新】スマート産業団地の整備**(4,000万円)

DXやGXを実現するものづくりの拠点となる「スマート産業団地」整備のための事業計画を策定

■**【新】スマート住宅エリアの整備**(700万円)

「未来の暮らし」の体験機会を提供する実証事業を実施

■**【新】在宅医療・介護連携推進事業**(486万円)

医療・介護・福祉サービス等の情報をデジタル化により集約し、AIを活用した相談環境を整備

■**公共交通のスマート化**(4,010万円)

【新】日立製作所の「Cyber-PoC for Cities」を活用した交通流データの可視化・分析等をおこなう

■**【新】市民提案型事業**(351万円)

市民から「まちづくりの課題解決に向けた提案」を募集し、採択した施策の社会実証をおこなう

など

●その他の主要事業●

■**学校施設整備事業**(3億2,789万円)

屋内運動場空調設備設置工事(大久保小、日高中)

■**【新】中学生スポーツ・文化活動推進事業**  
 (2,330万円)

休日における中学生のスポーツ・文化活動の機会を提供する団体を支援



■**【新】日立メディカルセンター看護専門学校運営補助事業**(400万円)

日立メディカルセンター看護専門学校の入学者に対し奨励金を支給



など



本定例議会において、一般質問をおこないました。内容を一部抜粋して掲載いたします

■**持続可能なコミュニティ活動に向けた取組について**  
 (デジタルの活用による住民参加の裾野拡大)

①住民参加の裾野を拡大するには、まちへの関わりを作る機会となるデジタルプラットフォームを活用した「ゆるやかなネットワークづくり」が必要ではないか。

②デジタルプラットフォームを活用することは、市民の皆さまがデジタル上で地域情報を得ながら、気軽に自身の意見を発信することができる環境の整備につながり、興味があることや、やってみたいことからまちへの関わりをつくる「ゆるやかなネットワークづくり」、地域活動への参加促進にもつながるものと認識している。今後は、コミュニティに参加しにくいと感じている若い世代や働く世代を取り込むためにも、新たなデジタル技術の導入を検討していく。

■**交通事故の未然防止に向けた取組について**

①通学路交通安全プログラムの危険箇所や事故発生地点などを対象に、最新技術を活用した交通事故未然防止対策を優先的に導入すべきではないか。

②議員ご提案の電光掲示板などの新しい技術を活用した対策については有効な手段のひとつであると認識している。また、先端技術の活用推進の視点のもと、交通状況や事故発生データ等の収集・分析により設置場所の選定

や対策効果を検証することが重要であると考えている。新たな技術導入には効果・経済性・維持管理など多角的な視点から検討が必要であり、今後も先進事例の調査を進めながら、交通安全対策のさらなる推進を図っていく。

■**誰もが見やすい市内のお出かけ情報について**

①公式LINEのお出かけ情報は市主催の事業が中心であるため、民間の情報も収集する日立市観光物産協会のイベント情報サイトへ簡単かつ直感的にアクセスできる導線を整備すべきではないか。

②日立市観光物産協会のサイトは、市公式ホームページとは別媒体であり、円滑にアクセスできる導線づくりについて、工夫の余地があると認識しており、市公式LINEからの導線整備は、イベント情報の閲覧機会の拡大や回遊促進にもつながると考える。令和8年度から市公式LINEと親和性の高い「スマート市役所」の導入を予定しており、これに合わせリンク構成の見直しなど、速やかに改善を図っていく。

今後は、日立市観光物産協会サイトへの円滑な誘導を図ることで、タイムリーな「お出かけ情報」を届け、実際の来訪や地域内消費へとつなげていく。

一般質問の映像配信はこちらから

